

みまろ

市議会だより

第83号
2016

5.6



平成28年3月定例会

当初予算118億8,154万円を可決 p.2~3

常任委員会報告 当初予算・補正予算審査 p.4~8

一般質問 12人の議員が市政を問う p.10~14

〈特集〉議員がおじゃましました！ ペップ・キッズ・ガーデン p.15

4月7日
入学式
in
宮津小学校

7億3,300万円

財政運営を注視！

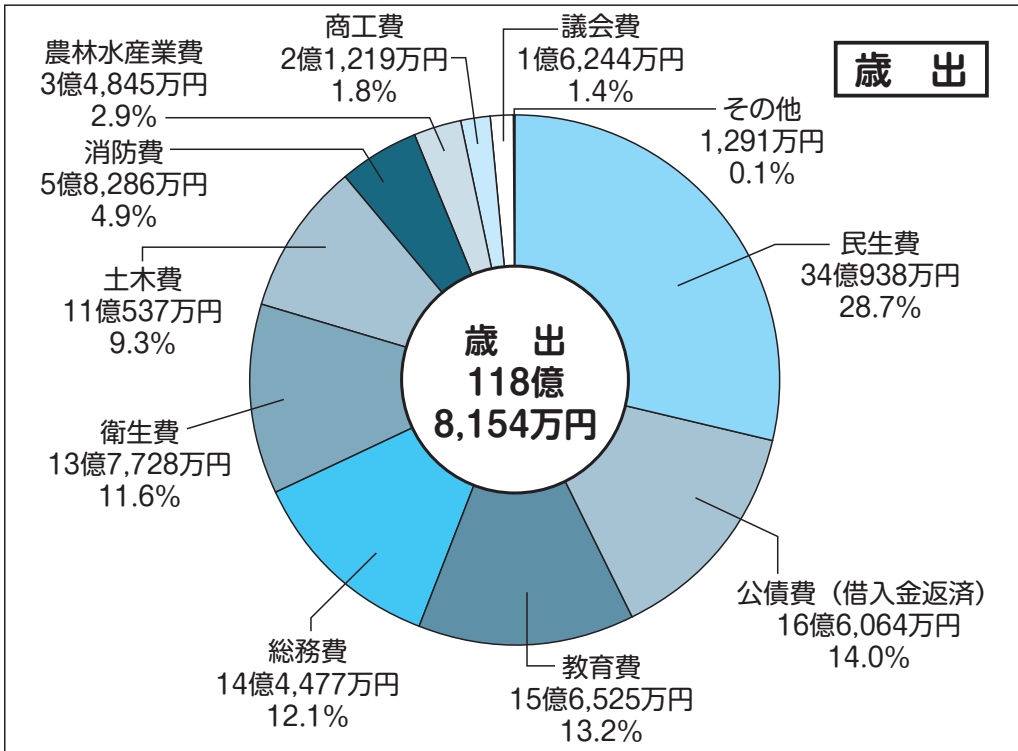


3月定例会のつどひ

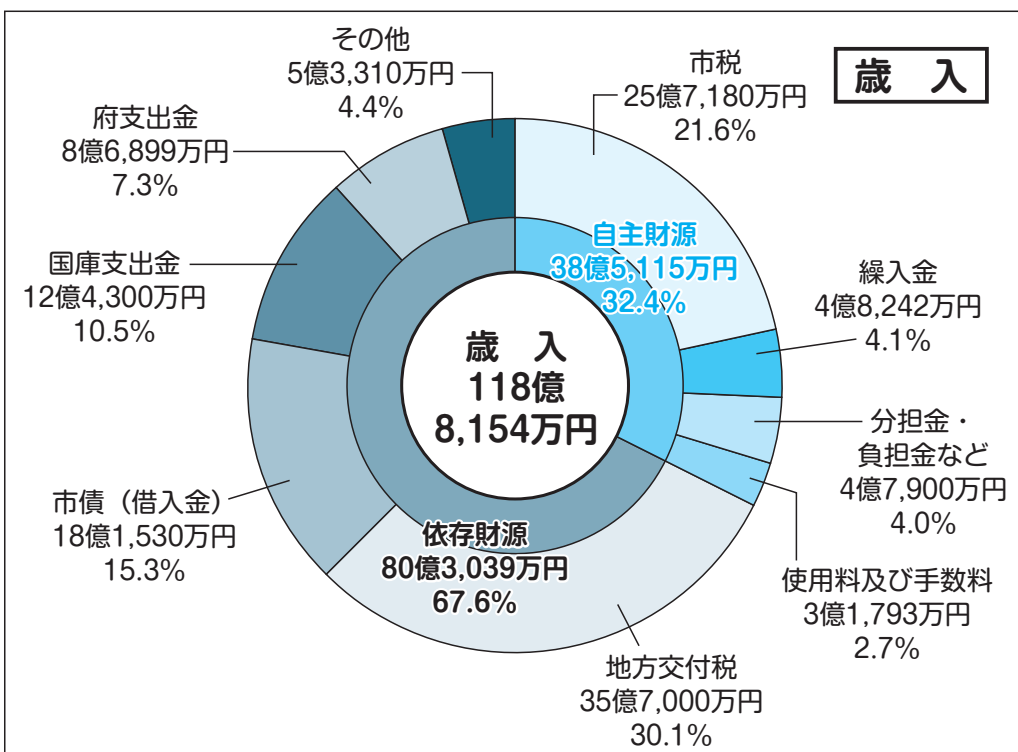
平成28年3月定例会を2月25日から3月29日まで
の34日間開催しました。今定例会では平成28年度当
初予算、平成27年度補正予算、条例改正などの44議
案と追加議案3議案を審議し、いずれの議案も原案

のとおり可決しました。

一般質問は、3月3日、4日に12人の議員が行い
ました。
今定例会の傍聴者は47人でした。



一般会計 118億8,154万円



平成28年度
当初予算

宮津小学校改築に

増える借入金残高 今後の

主な平成28年度一般会計当初予算

◆宮津与謝環境組合分担金	2億2,359万円	◆スクールバス購入事業	2,100万円
◆防災施設整備事業	1億3,231万円	◆公民館整備事業	2,300万円
◆浜町にぎわいつくり推進事業	2,375万円	◆総合実習センター整備費補助事業	9,583万円
◆山の地域資源活用事業	732万円	◆災害時要配慮者支援体制の構築	3万円
◆有害鳥獣対策事業	1,655万円	◆子育て親子の交流促進事業	121万円
◆農商工観連携推進事業	2,926万円	◆地域子育て支援施設運営事業	1,045万円
◆小中一貫教育推進事業	990万円	◆KTR支援事業	1億6,817万円

一般会計予算で討論

反対
日本共産党
福井康喜議員
宮津市民の暮らしの充実や経済の発展の道筋がしっかり見通せない内容である。

賛成
自民党宮津新生会
徳本良孝議員
PDCAをしっかりと回すことでより効果のある、より成果の早い露出につながる施策展開を期待する。

賛成
蒼風会
坂根栄六議員
宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略の目的の達成に向かふと共に、市民の皆さんの生活の向上に寄与し、市が発展することを願う。

討論とは…

賛成か反対かの意見を表明し、他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言のこと。

【用語解説】

※PDCAサイクルとは…
Plan(計画)-Do(実行)-Check(評価)-Act/Action(改善)
業務を円滑に進める手法の一つ。
PDCAを繰り返し行うことで、業務を継続的に改善する。

※法定外繰り入れとは…
市の一般会計から決算補填目的で繰入金を投入すること。

後期高齢者医療 特別会計予算で討論

反対
日本共産党
宇都宮綾議員
今回の保険料引き上げは年金に頼って生活する高齢者の暮らしを更に厳しくするものであり、際限なく引き上げられる後期高齢者医療制度は制度のあり方自体も問題。

国民健康保険事業 特別会計予算で討論

賛成
日本共産党
長林三代議員
国保税率は据え置きではなく、法定外繰り入れ等で減額する方向を検討されるようお願いする。

平成28年度当初予算審査Q&A

意見・委員会が市に出した意見

本 会 議

Q 地域竹林整備隊、2団体とは？

A 養老の株式会社 芦田工務店と栗田のシバリンジーテック株式会社である。

Q 竹資源管理センターのゼロ予算とは？

A 平成28年4月1日からシバリンジーテック株式会社が、表皮粉末、竹チップ販売等自主運営するということ。

Q 新たに橋立中学校用に購入するスクールバスの通学以外の活用は？

A スキー教室、社会見学、職場体験、



スクールバス

クラブの遠征などである。

Q 地域協働枠の補助率と限度額は？

A 道路・河川関係700万円。現在500件の自治会要望があり、6割が建設室関係。約105件、35%対応済である。新年度は40%目標で原材料支給、機材の貸与、補助金支給を計画。里道、水路に加え、大字中、位置指定道路も対象。

総務文教分科会

一般会計

公共施設マネジメントの基本方針を近日中に公表

Q 公共施設マネジメントの進捗状況は？

A 全施設を維持更新した場合の費用を算定した上で、どういう形でサービスや機能を維持していくか議論しており、まもなく基本方針を公表する。

平成28年度中に都市計画税賦課区域直し終える

Q 都市計画区域見直しの現状は？

A 現在、賦課区域の見直し作業中であり平成28年度中に終える。

宮津湾にぎわいづくり促進事業に

1130万円

Q 平成27年度3月補正で750万円減額し、新年度予算で1130万円が計上されているが？

A 船舶を揚げ降ろしする施設整備。工種決定等の協議に時間を要したこと、再設計で予定価格が予算額を上回ったこと等から新年度予算に計上した。

宮津小学校校舎改築に

7億3300万円

Q 工事はいつからか？

A 6月から北校舎改修工事を開始、9

月から管理棟解体、11月から新校舎建築工事を始め、平成29年11月に新校舎完成予定である。

委員間討議

○現在のし尿処理施設は老朽化が著しく、応急措置を繰り返しながら維持しているが、市民生活に直結することから、し尿処理の根本的な対応の見通しを早期に示されたい。

○老人大学参加者の中には学術的な内容の講座を希望される方もあると聞く。そのような方のためのプログラムも検討してはどうか。

○ネイティブスピーカー同士の話話を聞くことが英語のコミュニケーション能力を高める効果的な手法であるとの学説が

ある。小・中学校で、そのような機会を設けてみてはどうか。

特別会計

土地建物造成事業

4189万円

Q つつじが丘団地を今後どのように販売していくのか？

A スクールバスが利用可能になったこと、実習センター内に保育所ができることは魅力的だと考えており、都会の方も住みやすい住宅地であると打ち出していく。

委員間討議

○ターゲットに応じた営業努力はされたが、結果として売れなかつたことは事実として受け止め、引き続き鋭意努力されたい。



A 改定率2・5%で、一人あたり平均1816円である。

Q 値上げ額はどのくらいか？

後期高齢者医療

3億984万円

A 小さな市町村ほど高額な医療費で突発的に保険料が高くなる。都道府県単位での広域的な運営で、財政的に安定させることが最大の目的である。

国民健康保険事業
28億9072万円

Q 平成30年度からの国保会計広域化の目的は？

産業建設福祉分科会

一般会計

子育て親子の交流促進事業に
121万円

Q 「子育て世代包括支援センター」の主な事業内容は？

A 保健センター内に設置するものであり、助産師の指導によるベビーマッサージ教室の開催や、産後の育児の悩み等に助産師や保健師がアドバイスや相談対応するなど、主に産前産後の部分を重点的にサポートするもの。

浜町にぎわいづくり推進事業に
2375万円

Q 宮津まちづくり会議の報告書で、宮津市に投げかけられた検討課題の回答は

いつするのか？

A 検討課題により時期が異なるが、地域振興拠点の公共用地の整備可能場所は、平成27年度中か遅くとも平成28年度初旬には回答したい。浜町の公共施設充実に向けたあり方は、子育て拠点、公園、図書館等所管が複数の室にまたがるため調整に時間がかかるが平成28年度の早い時期に回答する。

農商工観連携推進事業に
2926万円

Q 農商工観連携会議の、平成28年度の方針は？

A 平成26年3月設立以来、丸2年が経過。当初からメイドイン宮津の商品づくりが主題であったが、目に見える形での成果が出ていない。平成28年度は、一定数の店舗等に定期的にアドバイザードに入ってもらい、売れる商品が何品できるかという成果主義で目標を設定し取り組んでいく。



道の駅「海の京都 宮津」

委員間討議

○京都府北部福祉人材育成システム総合実習センター整備の際には、資材・物資等市内業者を優先されるよう当該法人に要望されたい。



福祉人材育成システム総合実習センターイメージ

○特産品開発やメイドイン宮津の商品づくりに関して、目に見える形で成果を出していただきたい。

特別会計

介護保険事業
28億9076万円

認定調査員を一名増員、審査会の開催回数を50回に増やし認定結果の早期化に努める。

予算決算委員会

委員間討議

○幅広い年齢層でなく、生産年齢人口に近い層に絞って定住促進を促す諸制度を整備すべきである。

意見

宮津湾にぎわいづくり促進事業

事業費増加に伴うものは、本来補正対応の上、翌年度へ繰り越すべきであり、今後慎重に対応されたい。

平成27年度
3月補正予算

まち・ひと・しごと

地方創生加速化交付金 7,969万円 平成28年度へ全額繰り越し

平成27年度3月補正予算審査Q&A

本 会 議

Q 海の京都DMOの組織体制は？

A 海の京都DMO本部の下に、各市町の地域本部がある。宮津市は与謝野町・伊根町の1市2町で一つの地域本部を作る予定である。地域本部では各市町の個別のプロモーションや各地域のこれまでからある事業等を行うことを想定している。

総務文教分科会


電算機整備に

2145万円

Q どのようなセキュリティ対策を講じるのか？

A マイナンバー情報は、全国のネットワークにつながるL2WANを利用し、これまでの2層制から3層制に変更する。また、住民基本台帳

DMOって何？



DMOとは、Destination Management/Marketing Organizationの略。観光地経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として、関係者と協働しながら、観光地域づくりの戦略策定と、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人のこと。

システム等から簡単に情報が流出しないよう、ログ管理を含めた認証システムを導入する。

Q 宮津市のマイナンバーカードの交付状況は？

A 平成28年3月から交付を始め、3月8日時点の交付人数は26名である。交付が進まない理由は、交付の際に説明、確認、パスワード入力等を行うため、一人当たり20分から30分を要すること、専用端末が1台であることが主である。今後は、専用端末が2台になること、日曜日にも交付できるようにすることで交付枚数を増やしていきたい。

産業建設福祉分科会

海の京都DMO設立・運営負担金
2095万円

Q 海の京都DMO全体の予算と負担金の割合は？

A 海の京都DMO本部の予算は1億7600万円であり、半分の8800万円を7市町で負担する。

海の地域資源活用事業に
800万円

Q これまでやってきたナマコ活用における取り組みと今回の取り組みとの関係は？

A これまでは、地域おこし協力隊によるナマコ加工技術の伝承という、人材、担い手育成を中心に取り組みを行ってきた。



ナマコ加工に取り組む地域おこし協力隊員

予算決算委員会

委員間討議

○ナマコ等について、宮津ブランドをしっかりと意識して取り組んでいくべきである。

条例関係

総務文教委員会

美しく豊かな阿蘇海をつくり未来につなぐ条例の制定

美しく豊かな阿蘇海の実現に向けて、「次世代への継承」「周辺環境との調和」「協働」を念頭に取り組みもの。

Q 条例制定で期待されることは？

A 市民、事業者、行政、各々の行動規範を明確にすること。

Q 市が推奨する洗剤等を明示するのは？

A まずは、適量の洗剤を使うことを啓発したい。今後は、琵琶湖の例を参考に検討していきたい。



阿蘇海

一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定

多様化・高度化する行政ニーズに対応するため、高度の専門性を備えた民間人材の活用等の観点から、任期を限定して本格的業務に従事する職員を採用するための規定を整備するもの。

Q 近隣市町での採用事例は

A 認定こども園創

設時の保育士増員、防災監、観光業務推進専任職員等の事例がある。

行政財産使用料条例の一部改正

行政財産の壁面の一時使用に係る使用料の規定を追加するもの。

Q ハードである電光掲示板を市が設置し、ソフトである広告収入を得る方法もあるが。

A ハード、ソフトとも企業等に設置してもらおう方が、財産収入確保の点では有効と考えている。

Q 電光掲示板の設置はすべて業者任せか。

A 本来の行政目的や景観等を考慮し、市が設置許可を出す。

産業建設福祉委員会

指定地域密着型サービスに関する条例の一部改正

介護保険法の改正により、定員18名以下の小規模な通所介護事業所が平成28年4月1日から地域密着型サービスに移行されることから、介護サービスの提供に関する記録の保存期間(5年間)を定めた条項に、新たに「地域密着型通所介護」及び「療養通所介護」を追加規定するもの。

消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定

消費者安全法が改正され平成28年4月1日から施行されることに伴い、消費生活センターを設置する市町村は、同センターの組織及び運営に関する事項等を条例で定めることとされたことから、本条例を制定するもの。

Q 消費生活センターへの主な相談内容は？

A インターネットのプロバイダー契約の変更など、通信サービスに関することが全体の22%で一番多い内容である。

Q 相談体制は？

A 相談員2名が配置され、その内1名は国の試験に合格した消費生活専門相談員である。

宮津与謝消費生活センター

宮津市役所内 別館3階

電話

22・2127

「相談日」

月曜日から金曜日まで

(祝日は閉所)

午前8時30分～

午後5時15分



可決

平成28年度
当初予算

【特別会計】

◆土地建物造成事業
4189万円

◆国民健康保険事業
28億9072万円

◆後期高齢者医療
3億984万円

◆介護保険事業
28億9076万円

◆介護予防支援事業
1719万円

◆簡易水道事業
7億6801万円

◆下水道事業
16億5989万円

◆休日応急診療所事業
2061万円

◆財産区
2400万円

◆水道事業
6億4465万円

可決

平成27年度
補正予算

◆海の京都DMO地域本部の
設立・運営
2600万円

◆海の地域資源活用
800万円

◆観光まちづくりの推進
4694万円

◆魅力あるまち「みやび」に
UIJターン推進
704万円

◆ぐるっと「海の京都」周遊
トレインの導入
1770万円

◆年金生活者等支援臨時給付
金の支援
8070万円

◆電算機の整備
2145万円

◆戸籍住民基本台帳管理の運
営
329万円

否決

意見書

◆後期高齢者医療保険料「特
例軽減」の廃止の中止を求
める意見書(案)

同意

人事関係

◆監査委員

稲岡 修氏
(任期：H28・4・1
～H32・3・31)

◆人権擁護委員

福田 洋子氏
大森日向子氏
山村みゆき氏
(任期：H28・7・1
～H31・6・30)

◆財産区管理会委員

中野 賢也氏
古澤 千尋氏
(任期：H28・3・11
～H32・3・10)

◆地籍調査
3155万円

◆急傾斜地の崩壊対策
2500万円

◆予防接種
4960万円

◆認定こども園の運営
6275万円

◆暮らしの安心サポート
972万円

◆生活困窮者の自立支援
315万円

◆絆ネットの推進支援
200万円

◆市民体育館の整備
600万円

◆浄化槽の設置補助
3248万円

◆英語指導
1160万円

◆新規就農者育成
600万円

【一般会計】

全員賛成で可決した議案

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
2	H28土地建物造成事業特別会計予算	可決	29	職員の分限に関する条例の一部改正	可決
3	H28国民健康保険事業特別会計予算	//	30	市長及び副市長の給与に関する条例の一部改正	//
5	H28介護保険事業特別会計予算	//	31	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	//
6	H28介護予防支援事業特別会計予算	//			
7	H28簡易水道事業特別会計予算	//	32	実費弁償条例の一部改正	//
8	H28下水道事業特別会計予算	//	33	一般職職員の給与に関する条例等の一部改正	//
9	H28休日応急診療所事業特別会計予算	//	34	消防団員等公務災害補償条例の一部改正	//
10~16	H28上宮津財産区ほか6財産区特別会計予算	//	35	美しく豊かな阿蘇海をつくり未来につなぐ条例の制定	//
17	H28水道事業会計予算	//			
18	監査委員の選任	同意	36	市税条例の一部改正	//
19	人権擁護委員候補者の推薦	//	37	行政財産使用料条例の一部改正	//
20	財産区管理会委員の選任	//	38	指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の一部改正	//
21	過疎地域自立促進計画を定めること	可決			
22	小田辺地に係る公共的施設総合整備計画を定めること	//	39	消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定	//
23	室設置条例の全部改正	//	40	H27一般会計補正予算(第6号)	//
24	行政不服審査会条例の制定	//	41	H27国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	//
25	行政不服審査法及び行政不服審査法施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備等	//	42	H27後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	//
			43	H27介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	//
			44	H27下水道事業特別会計補正予算(第2号)	//
26	一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定	//	45	H27一般会計補正予算(第7号)	//
27	職員の退職管理に関する条例の制定	//	46	H27簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	//
28	人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正	//	47	H27下水道事業特別会計補正予算(第3号)	//
			議2	市議会委員会条例の一部改正	//

※18~20は2月25日、23、30、33、40~44は3月18日、その他は3月29日に議決

賛否の分かれた議案

○：賛成 ×：反対

議案番号	案件・結果	議員名	蒼風会					自民党 宮津新生会			共産党 議員団			公明党		市民連合 クラブ	
			小林宣明	嶋田茂雄	坂根栄六	星野和彦	城崎雅文	中島武文	徳本良孝	安達稔	谷口喜弘	長林三代	福井康喜	宇都宮綾	松本隆	松浦登美義	北仲篤
1	H28一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○
4	H28後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○
議1	後期高齢者医療保険料「特例軽減」の廃止の中止を求める意見書(案)	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	—	×	×

※松浦登美義議員は議長のため表決権はありません。 ※議1、議2は議員が提案した議案です。

12人の議員が一般質問

市政を問う

◇答弁者は、下記のとおり略称を使用しています。(役職名は3月時点)

自立室長…自立循環型経済社会推進室長

福祉室長…健康福祉室長

教育室長…教育委員会事務局総括室長

産業室長…産業振興室長

「公共施設の老朽化対策」は市として「総合管理計画」等により多くの財政出動が必要と予見される中、考え方を尋ねる。
財務室長 平成の大合併を議論し始めた



自民党宮津新生会
徳本良孝議員

一 括

新規借入と計画的返済や
「公共施設の老朽化対策」について

質問 「財政健全化計画2011」は平成27年度で計画期間が満了となるが、平成18年度からの「行政改革大綱2006」を含む10年間の財政運営をどのように総括されているのか、また、いよいよ大型建設事業が予算化されるが今後の「中期財政計画」を尋ねる。

頃から財政状況が悪化し始め、平成16年台風23号の災害復旧も重なり「第2の夕張」になるのかとも言われたが、行政改革大綱2006を策定し、財政再建団体レベルの思いで財政運営に着手した。危機的な状況から脱却はできたが、依然として厳しい財政状況であり、大型の公共施設整備を進める中、公共施設等の最適配置を行うなど、財政健全化を継続していく必要がある。



宮津会館

一 問 一 答

新規就農制度を活用し、農業振興と
定住促進につなげる対策強化を



日本共産党
福井康喜議員

中小企業振興条例の制定について

質問 中小企業振興条例制定によりTTPから中小企業を守ることにつながると思うが市の考えを伺う。
産業室長 地元産業の連携等に事業者と市民、行政が一体で

受入れ体制の話し合いを行うなど、国の支援制度を最大限に活用し進めていく。
質問 各地域での話し合いは、集中期間を設け、対応すべきと思うが市の考えを伺う。
産業室長 各地域によって状況が違うため、それぞれの実態を確認しながら安定した経営と地域への定着が図られるよう進めていきたい。

取り組んでいくという趣旨はみやびビジョン2011や宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略に既に位置付けており、条例の制定は必要ないと考えている。

①地域再生と定住促進について
②高齢者介護品支援事業について



公明党
松本隆議員

質問 総合戦略が開始し、平成31年度の定住人口を1万8千人と定めているが、人口増につなげるために、年次毎の事業の進捗状況の把握や改善点、達成度をチェックするとともに、単年度の定住人口をどのように分析し、何人を目標としているのか。また、自治会地域で、人口増加につなげていくため、地域住民自らが力を合わせ、知恵を絞り、自主的・主体的に取り組みを進めるべきと考えるがどうか。

態の2つの要素で決まる。若者に重点をおいた施策を積極的に推進し、社会動態をプラスに転じさせ、子育て環境等の充実により出生率の上昇も目指していく。単年度毎の人口目標設定は難しいが、地域の皆さんと意見交換を重ね、一緒になって人口減少対策に取り組む。

質問 介護用品支援事業は、寝たきりの高齢者等の介護に必要なおむつ等要介護4、5が支給対象だが、対象から外れ、失禁等の方への支給支援につき尋ねる。

福祉室長 おむつが常時必要な方の負担状況を踏まえ検討。

質問 「平成30年度産米から、米の生産調整は行わない」との政府方針による生産過剰やT P P大筋合意による、農産物価格の低下圧力が強まる中、農業従事者の高齢化と担い手不足が深刻な当市の農業の将来をどう考えていくのか。



市民連合クラブ
河原末彦議員

産業室長 宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略のアクションプログラムで示すように「人・農地プラン」の策定、修正により「認定農業者や担い手実践農場集落営農体制への支援を行っていく。具体的には、これまで以上に地域に入り、各地域の営農実態に応じた実効性ある「地域営農経営モデル」づくりを努める。そして、5年間で新規就農者・漁業者を20人確保していきたい。

質問 施策を実行していく上で、農業者に寄り添い課題解決に取り組むためには、農業の専門的な知識を持った技術職員の配置が必要と考えるがいかがか。

産業室長 28年度から職員体制の強化を図る。営農指導は、農業改良普及センターや農協の営農指導員、京都府の丹後地域農業応援隊や集積仕掛人の力をお借りし、様々な課題に対応していきたい。

質問 井上市政10年となる市長の「宮津再生」とはどういったイメージなのか。



蒼風会
坂根栄六議員

市長 5年後に目指す宮津再生とは、海の京都の司令塔DMOのもとで観光地づくりが進み、観光客は年間300万人以上、観光消費額は150億円を超える。世界で最も美しい湾クラブに加盟し、モン・サン・ミッシェルと観光連携協定が期待でき強力に外国向けに観光振興が推進。海では、とり貝や岩ガキ、ナマコの生産拡大により、漁業者だけでなく、水産加工産業も振興。里では、オリーブが市全域に広がり、イタリアとの連携で宮津ブランドが確立され、「オリーブの宮津」として市民の気持ちが高まる。山では、放置竹林を活用した工場立地が進むとともに竹の学校も開設され、市民が竹産業に携わる。こうした活気あるまちに若い人がUIJターンして空き家空き店舗に新しいお店や賑わい拠点を形成し、人の活気であふれている。また、小中一貫教育のもと、目を輝かせた元気な子供の姿があり、子供からお年寄りまで健康に安心して暮らしている。このような姿が、宮津再生である。

農業振興施策と
執行体制について

井上市政の『宮津再生』の
その先にあるイメージとは

一問一答

今までの質問に対する
答弁の進捗状況について



自民党宮津新生会
安達稔議員

質問 「観光大使」について、設置要綱、大使の任命、今後の取り組みを尋ねる。

総務室長 宮津市や天橋立を国内外に広く紹介する「みやづ天橋立大使」として平成27年2月に「設置要綱」を設置したが、現在大使の任命はできていない。ご当地ソングを歌う「水森かおり」さんについて再度お願いしていきたい。

質問 歴史資料館と前尾記念文庫のあり方についての進捗状況と今後の展望は。
教育室長 歴史資料館は、当面常設展示

室のみの無料開放を前提に早期に部分的再開に向け準備を進めていく。前尾記念文庫は、市立図書館の整備と合わせ、文庫の蔵書目録のデータ化等の準備を進めていく。

質問 食品卸売センターの施設、今後のあり方と条例改正について伺う。

産業室長 観光商業施設の整備に向け、早期にコンセプトをまとめる。条例改正は6月議会に提案するよう事務を進める。



食品卸売センター

一問一答

悩みや困りごとを相談できる
市の姿勢、ついでに福祉のまちづくりを



日本共産党
長林三代議員

質問 本市は高齢者等見守りネットワークや情報メール、地域ケア会議等で福祉の充実をめざしている。大いに評価する。だが、独居の方が入院した場合、誰が連帯保証人になってくれるのか。洗濯物はどうしよう。入院費を払うのに銀

行に行けないなどの困りごとも多い。相談はどこにするのか。
福祉室長 入院時は病院に、在宅の場合は包括支援センターに早めの相談を。
質問 職員には、来庁者の困りごとを上手に引き出す対話能力と、的確な情報提供をすることが必要だが。

市民室長 相手の立場を考えた対応を指導している。今後も親切丁寧かつ適切な対応を徹底していく。
質問 議論し市民の意見を吸い上げ、その結果を説明する過程をとれば、市の発展につながるのでは。
自立室長 これまでも十分な議論を重ね

市民との議論の過程を大切に

てきたと思っている。今後、これを基本としたうえで、最終的な判断は市長が行う。

一問一答

小中一貫教育を
どのように進めていくのか



市民連合クラブ
北仲篤議員

質問 教育振興計画（中間案）に「質の高い学力の充実・向上」「心身ともに健やかな子どもの育成」のために小中一貫教育を推進するとある。

本市の教育課題に対し、小中一貫教育でどのように取り組もうと考えているのか。
教育長 全国学力・学習状況調査の結果を分析し具体的な課題を把握した上で9年間を見通した教育課程を策定することで学力問題に対応したい。また、専任のコーディネーターを置くことにより、教員の研究や研修の機

会を充実させて全体の指導力を高めることを目指していきたいと考えている。
小1プロブレムや中1ギャップと呼ばれる問題、乗り入れ授業の実施や各種体験活動の充実、教職員間での意識共有等に取り組む。

質問 小中一貫教育の開始はいつ頃か。
教育長 中学校区ごとに検討し準備が整った校区から実施する。

質問 学校組合立である橋立中学校区も同じように取り組んでいくのか。
教育長 他の市立中学校区と同様に実施に向けての検討をお願いしている。

一問一答

みやづビジョン2011
後半5年間に向け
前半5年間の点検・総括



蒼風会
城崎雅文議員

質問 みやづビジョン2011の目標達成のためには、これまでの本市の取り組みをしっかりと点検・総括し今後の取り組みに反映させることが重要だと考える。前半5年間にどう点検・総括し、後半5年間にどう活かしていくのか伺う。

市長 平成23年度からの前半5年間は「住んでよし訪れてよしの宮津」実現のため5つの基本施策と2つの重点戦略の下、雇用の創出、子育て環境の充実などを中心に種々

まき、水をやりに、芽を出させてきた5年間であり、これまでの方向は間違っていない。後半5年間に向けては、2つの重点戦略をさらに強力で推進するため「宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、国の地方創生の後押しも受けながら、これまでの取組みを確実に開花させ「住んでよし訪れてよしの宮津」を実現する決意である。

その他の質問 宮津市の日本版DMOについて



一問一答

保護者へ学校給食センター化の説明をし、意見の聴取や議論の場を



日本共産党
宇都宮綾議員

質問 宮小校舎改築に伴い、給食室について検討されているが自校方式の給食室はどうなるか。

教育室長 老朽化した各学校の給食室を平成31年までに中学校を含めた全学校で、センター方式を検討。保護者には早期に説明する。

質問 現在は、自校方式でアレルギー食対応や地元食材利用・栄養教諭等の食育がされている。センター方式では、細やかな対応や調理員等の雇用はどうか。

教育室長 アレルギー食は対応。調理実習等で食育を進め、食材はネットワークを検討。雇用は調整していきたい。

質問 現在策定中の宮津市教育振興計画中間案に記載されていた小中学校給食費無償化について、削除されたが教育の無償化、保護者負担軽減策として再度、掲載を願うがどうか。

教育長 今回の5年計画では学校施設整備が重要課題である為、市で検討協議。

質問 学校給食の宮津産米は農協・全農・京都府学校給食会を経て、納品。直接地元流通できないか。

教育室長 産業振興室と連携し、食材調達ネットワーク検討。

一問一答

今後の大型事業に対する抜本的な市税増収策について



蒼風会
星野和彦議員

質問 現状、市債残高約128億円に対する市税歳入は約25億円で、宮津小学校の校舎建替等、今後の大型建設事業7件で約65億円、更に公共施設の見直しで数十億円単位の借入増加と財政悪化が懸念される。官民一丸で難局を乗り越える抜本的な市税増収策を伺う。まず、大型事業の経費節減策として、工事代金が高騰している東京オリンピック終了後に変更すること、補助金に頼らない公民連携方式による建設はいかんか。

財務室長 耐震対策の観点等、時期変更は難しい。公民連携方式として、設計・建設・維持管理に民間の資金とノウハウを活用するPFI導入を今後検討したい。

質問 駅舎等、行政財産の有効活用は。

財務室長 公共建築物の壁面利用(情報発信と広告収入)を検討。

質問 ふるさと納税の進捗と対策は。

総務室長 今期1800万円、来期は返礼品を2倍に増やし、3千万円を見込む。

質問 鎌倉市では、観光案内板を新設する際、名前を刻む条件に1口1万円の寄付を募るクラウドファンディングを活用しているがいかんか。

財務室長 規模を考慮し、検討したい。

一問一答

商工会議所等と連携し、道の駅を起点としたまちなか観光の推進を



蒼風会
中島武文議員

質問 浜町エリアでの地域振興拠点ほどの程度の期間で具体化を考えているのか。
理事 宮津まちなかづくり会議からの報告書で、浜町エリアの中心核として地域振興拠点を位置付け、施設の特徴や規模、立地場所等の方向性が示された。今後、宮津まちなづくり会議等で主体的に取り組を進められるが、市としては、平成30～31年度にはオープンしてもらいたいと考えている。

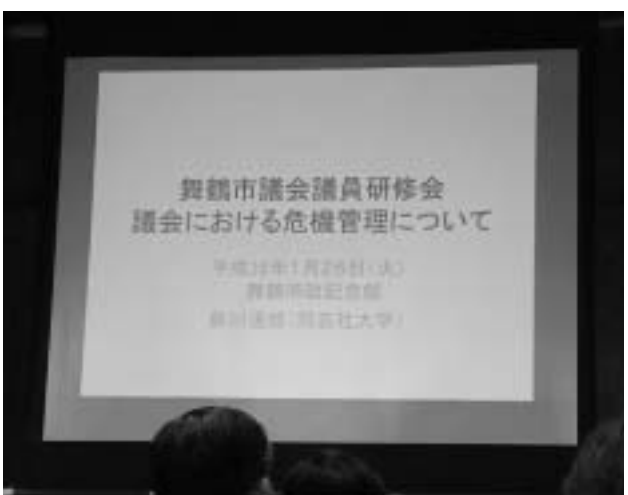
質問 観光案内所がオープンして半年が経った。状況は。
理事 平均すると平日は30人前後、土日などは80人前後の利用がある。魚介類の食事や物販施設の問合せが多い。
質問 まちなかへ周遊させる施策としてどのような取り組みがなされているか。
理事 地図を作成し、案内をしている。
質問 市と観光協会と商工会議所が連携を図って、まちなか全体で観光客をおもてなしする体制の構築が必要ではないか。
理事 まちなかへ周遊してもらうためには、店舗と観光案内所が密に連携をとることが大切。連携強化をするために2月に商工会議所と観光協会と一緒に協力を始めた。

議員研修会に参加しました

1月26日に舞鶴市議会主催の議員研修会が開催され、11名の議員が参加しました。

[講師]
同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科
新川達郎教授

[演題]
議会における危機管理



議会のまめ知識

一般質問とは？

一般質問とは、議員個人が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

宮津市議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができます。効率的な議会運営を目的に、質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」を採用し、議員はその内容に添って質問します。

質問方法は、「一括方式」と「一問一答方式」があります。

一括方式とは・・・

議員が質問項目すべてを一括して質問し、その後、市が一括して答弁を行います。質問回数は原則3回以内となっています。

一問一答方式とは・・・

文字どおり1つの質問ごとに市が答弁を行います。質問回数に制限はありません。

議員が
おじゃま
しました!

パップ・キッズ・ガーデン



楽しく遊ぶ
子どもたち



パップ・キッズ・ガーデンとは、子どもたちが自由に遊べる室内遊園地です。
3月の開催時に取材に行ってきました。
次回は下記の日時で開催されます。
月に1回程度開催されていますので、ご都合のつく方はぜひ行ってみてください。

【日時】

① 5月8日(日)

午前10時～午後3時

② 6月19日(日)

午前10時～午後3時

【場所】

① 府中子ども園

② 市民体育館

【対象】

0歳児から小学校入学までの子どもと保護者(ただし、兄弟、姉妹は10歳まで入場できます)
※無料で利用できます。

利用者の声

◎スタッフの方が
いて安心!

よく利用しています。特に、天候が悪く屋外で遊べないときは、パップ・キッズがあると助かります。ここにはスタッフの方がおられるので、2人の子どもを連れていっても安心して遊ばせることができます。また、家にはないおもちゃが色々あるので、子どもはとても喜んでいきます。リサイクルコーナーも助かっています。

◎子ども楽しい!

今回で2回目です。色々なおもちゃがあり、子どもがとても喜んでいきます。天候

が悪いと外では遊べず、行くところがないし、どこかへ出かけてもお金がかかります。パップ・キッズ・ガーデンのように遊べる場所があるとうれしいです。

※時々設置される「リサイクルコーナー」には、衣類や小物などがあり、子育て中のお母さんたちが活用されています。

※受付では、パップ・キッズ・ガーデンカードが配布され、子どもたちが利用したら1枚シールを貼ります。シールがたまるとお楽しみプレゼントがもらえます。

※お昼には市内のパン屋さん(工房シガール)が販売に来られます。

ひとこと



今井 将昭さん
(小田宿野)

このたび「市議会だより」が一新され発行されるにあたり、題字の揮毫を頼まれました。

「市議会だより」といえば、我々市民の代表である市議会議員さんが、市議会はじめ議員活動の内容を市民に公開する大切な手段です。

この「市議会だより」を市民のみなさんに手軽に読んでいただくために、親しみやすい文字をと考えながら筆を執りました。手書き文字には単に書かれた文字の意味だけでなく、書き手のところが伝わるところに良さがあると言われます。

この「市議会だより」が市民と議会の架け橋となり、宮津市の活性化の起爆剤となるように期待したいものです。

6月定例会の日程 (会期5月30日～6月24日)

- 5月25日 (水) 請願・意見書締切 (正午まで)
- 26日 (木) 議会運営委員会
- 30日 (月) 本会議 (提案理由説明等)
- 6月 9日 (木) 本会議 (一般質問)
- 10日 (金) 本会議 (一般質問)
- 13日 (月) 本会議 (質疑～委員会付託)
予算決算委員会 (本会議終了後)
- 14日 (火) 常任委員会・分科会
- 15日 (水) 常任委員会・分科会 (予備日)
- 20日 (月) 予算決算委員会
- 22日 (水) 議会運営委員会
- 24日 (金) 本会議 (委員長報告～採決)

※開議時刻10:00 (6/20は13:30～)
・この日程は予定であり、変更となる場合があります。

おしえて! 議会用語



Q 質疑と質問ってどう違うの？

A 質疑は、あくまで議題になっている事柄について、賛否または修正等の態度決定が可能となるような不明確な点について、提出者等の説明や意見を質すものです。このため、質疑にあたっては、自己の意見を述べることはできないこととなっています。

これに対して質問は、現に議題となっている事柄とは無関係に、市の事務全般について、市当局の報告を求め、または所信を質すものです。

編集後記

皆様に議会活動がより分かりやすく伝わることを一番に、議会だよりを全面リニューアルしました。

いかがでしたでしょうか？ 至らない所は多々あることと思えます。そういったところを常に検証してこれから逐次改正していくことで精度の高い紙面づくりを目指していこうと思っております。

お気づきの点がございましたら、ぜひご意見をお寄せください。

最後までお読みいただき誠にありがとうございました。



議会情報化委員会

- | | |
|-----------|------------|
| 委員長 谷口 喜弘 | 副委員長 城崎 雅文 |
| 委員 北仲 篤 | 委員 松本 隆 |
| 委員 宇都宮 綾 | 委員 中島 武文 |